

令和6年第3回

久山町議会6月定例会

一般質問通告書

質問順		議員氏名
6月4日 (火)	1	久芳 正司
	2	阿部 哲
	3	本田 光
	4	阿部 恒久
6月5日 (水)	5	山野 久生
	6	荒巻 時雄
	7	佐伯 勝宣

令和6年第3回久山町議会6月定例会 一般質問通告書

令和6年6月4日(火) 9時30分～

質問順1番

久芳 正司

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 県道福岡直方線に沿った歩道拡張について	令和5年3月の定例会議の一般質問において、県道福岡直方線沿いの歩道の一部が非常に狭く危険であることを訴え、一日も早く歩道を拡幅すべきとの質問を行った。早速、現地を見ていただき、町として歩道拡幅が必要との判断の上、7月25日には福岡県土整備事務所に要望書を提出したとの報告も受けた。今現在の進捗状況はどのようになっているか。	町長
2. 戦没者慰霊碑裏の管理状況について	戦没者慰霊碑裏の林部分に、落ち葉・せん定枝・草刈り後の草等が山積みされている。鎮守の森に囲まれた福岡久山相撲場、国登録有形文化財である若八幡宮、戦没者を祀る戦没者慰霊碑、行政の要である役場が位置するこの一帯は、町のシンボルとして守るべき土地と考えるが、町長の考えを尋ねる。	町長
3. 森林環境の保全と農地保全対策について	近年の町内の開発状況は、県道等の大きな道路の沿線には物流倉庫等が次々に建設され、森林や農地が減少している状況である。時代の潮流のまま、物流倉庫等の建設をそのまま受け入れるまちづくりで進むのか、久山町独自の条例を制定して官民が連携して森林や農地を保全するまちづくりを目指すのか、今が岐路に立っていると思われるが、町長の考えを尋ねる。	町長

令和6年第3回久山町議会6月定例会 一般質問通告書

令和6年6月4日(火) 9時30分～

質問順2番

阿部 哲

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 学校教科書のデジタル対応およびタブレット管理について	<p>① 文部科学省は2025年度から中学校で使われる教科書の検定結果を公表した。合格した教科書の97%がQRコードを記載し、1年生英語教科書ではQRコードの掲載量が現行版と比較して1.7倍増と顕著である。久山町の使用教科書のデジタル対応状況について尋ねる。</p> <p>② 教員が教材を使いこなすためのサポート体制はどうか尋ねる。</p> <p>③ 全国の児童・生徒に配備されたタブレットなどの端末は、故障や破損といった事故が起きる確率が一般向けに販売されるパソコンの約3倍であるとの民間調査結果がある。久山町における実情および管理状況はどうか尋ねる。</p>	教育長
2. 農業振興対策について	<p>① 令和6年3月定例会一般質問で、農業振興の取り組みが進んでいない現状を踏まえた今後のまちづくりについて質問したところ、「住む、食べる、学ぶ、働く、遊ぶ」という要素を生かし、人と物のつながりを含めその好循環を生み出していく久山循環型社会をつくり出すことが、農業・林業につながる政策である、と答弁された。具体的にどのような取り組みを行うのか尋ねる。</p> <p>② 久山町は、森林を保全し田園風景のある自然豊かなまちづくりを目指しているところだが、これらの懸念事項となる農業従事者の高齢化などによる農地の耕作放棄や資材置き場などへの農地の転用の状況について尋ねる。</p> <p>③ 令和4年6月議会で質問した喫緊の農業振興対策について、農区長会・農業委員会・農業有識者や町内関係者などが集まり、問題の共有や政策案を協議する場が必要と思うが、町の農林業対策協議会(仮称)を設置する考えはあるか尋ねる。</p>	町長
3. 草場住環境整備および空き家対策について	<p>① 政府は、令和5年12月に改正空家等対策の推進に関する特別措置法を施行し、「管理不全空家」という区分を新設した。草場地区について、草場1組・2組合の中心部6戸が空き家で屋根や外壁が剥がれ、庭の草木が生い茂っている状況だが、状況の確認および所有者への指導はされているか尋ねる。</p> <p>② 先日、草場1組合の高齢者一人住まいの女性が倒れ、救急車が入れず部分的に人力による搬送を行ったことについて、町長の考えを尋ねる。</p>	町長

令和6年第3回久山町議会6月定例会 一般質問通告書

令和6年6月4日(火) 9時30分～

質問順3番

本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 令和6年能登半島地震の特質と教訓に学び、町として災害に強い対策を</p>	<p>① 令和6年3月議会一般質問で「久山町ハザードマップ」をチェックし、対策をと項目をあげて指摘したが、現段階で何を見直しされるのか。</p> <p>② 町のハザードマップに、町の指定避難所・指定緊急避難場所一覧表が示されているが、避難形態の多様化と、その抜本的強化の必要性があると考え。例えば乳幼児がいる家庭、妊婦の方、認知症の方等々に対して、どう対処されるのか。</p> <p>③ 久山町浄水場が被災した場合、 (1) 各施設や浄水場への道路等は、何カ月で復旧する見通しなのか。 (2) 配水池への送水管はあるのか、また、その口径は適正な大きさなのか。</p> <p>④ 久山町浄水場については、施設重要度ランクA1に指定されている。ランクA1とは、破損した場合に重大な二次災害を起こす恐れが高く、代替施設のない施設と定義されている。従って、住民の命と暮らしを守るため、浄水場を完全改修するとすれば、どのくらいの総事業費が必要になるのか。また、耐震化対策について町長は、どのように捉えているのか。</p> <p>⑤ 地域での備え、自主防災組織は大切なことである。一方、防災情報の入手、公的な備蓄についての食料、水、ダンボールベッド、非常用発電、男女別のトイレ備蓄・設置等々については、どのように考えているのか。改めて町長に尋ねたい。</p>	<p>町長</p>
<p>2. 中学校給食の完全実施について</p>	<p>令和6年3月議会一般質問で、町長・教育長は給食実施に前向きな答弁をされた。 特に教育長は、今後、さまざまな内容を多面的に見ながら給食導入が可能という見通しが立てば、議会に報告しながら考えていきたいと答弁。従って、中学校給食改善検討委員会または、中学校給食改善研究委員会等の設置を検討されてはどうか。町長、教育長に尋ねたい。</p>	<p>町長 教育長</p>

令和6年第3回久山町議会6月定例会 一般質問通告書

令和6年6月4日(火) 9時30分～

質問順3番

本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の 相 手
<p>3. ごみ問題と久山町指定ごみ袋料金の引き下げについて</p>	<p>① 久山町は、ごみ処理事務を福岡市へ委託している。清掃事業は(1)収集・運搬(2)中間処理(焼却)(3)最終処分場となる。この三つの業務には一貫性が求められている。一方、事業系のごみ処理問題も、環境保全や資源循環との視点で取り組むことが最も重要であると考え。令和6年度久山町一般会計予算に、町指定可燃ごみ袋(大)45リットル袋1枚105円を全世帯へ支給。物価高騰対策として20枚、学校橋災害復旧工事完了に伴う長期間のご協力への感謝として10枚、計30枚を配布するとされている。</p> <p>今、物価高騰で暮らしが大変なとき、町民に対して継続性のあるごみ袋料金の引き下げを実施してはどうなのか。町長に尋ねたい。</p> <p>② 福岡市では、プラスチック製品回収モデル事業(拠点回収)があり、全国的にも回収・再商品化実績が少ないプラスチック製品について、回収における課題やリサイクルの効果を検証するため、区役所など資源回収拠点において回収、その後回収品の約7割が新たなプラスチック原料にリサイクルされた。今後の方向性として、これまでのモデル事業やサウンディング調査により(1)プラスチックごみの分別収集によるリサイクル効果やCO²削減効果があること(2)プラスチックごみを分別収集した場合に、中間処理や再商品化を実施する意向がある事業者がいること(3)認定ルートの場合、処理の合理化を図ることで費用を低減できる可能性があることを確認できたとして、ごみ処理基本計画の一部改訂など必要な手続きを経て、令和8年度以降の分別収集を目指すと報告されている。</p> <p>久山町も、プラスチックごみについて、福岡市と協議していく旨の議会答弁をされているが、改めて協議した内容および進捗について町長に尋ねたい。</p>	<p>町 長</p>

令和6年第3回久山町議会6月定例会 一般質問通告書

令和6年6月4日(火) 9時30分～

質問順4番

阿部 恒久

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 医療・介護における2025年問題について</p>	<p>2025年問題とは、戦後の第一次ベビーブーム(1947～1949)に生まれたいわゆる「団塊の世代」が75歳を迎える2025年に、日本がさらなる超高齢社会に突入することで起きるとされている問題の総称である。</p> <p>2025年問題は、医療や社会保障を揺るがしかねず、我々の生活にも直結する問題と言えることから以下の質問をする。</p> <p>① 75歳以上の人口が増えるにつれて、医療・介護の需要は必然的に高まると思うが、町内における医師・看護師・介護従事者の確保についてどのように考えているのか。</p> <p>② 本町には、介護・医療・保健・福祉などの側面から高齢者を支える地域包括支援センターがある。このセンターについては各市町村が設置主体となっており、直接運営しているケースと、社会福祉法人・医療法人・その他民間企業などが運営しているケースがある。その割合は、市町村直営が20.5%、委託型が79.5%というデータがある。</p> <p>本町のセンターは、直営型であるが、そのメリットは何か。</p> <p>③ 国は2025年問題の対応策の一つとして「地域包括ケアシステム」の構築を推進している。これは、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体となって提供されるものである。</p> <p>医療・介護従事者の労働力不足や医療費の抑制のためには「地域包括ケアシステム」が構築され、適正に機能する必要があると考える。</p> <p>これまでの取り組み状況と、これからの方向性について伺いたい。</p>	<p>町長 福祉課長</p>
<p>2. 通学路における安全対策および久山地下歩道の有効利用について</p>	<p>① 直近の久山町通学路安全推進会議において、通学路で危険箇所になっているところは何箇所あるのか。また、その危険箇所の対策はできているのか。</p> <p>② 地下道について、ハザードマップには久山地下歩道と下山田地下横断歩道と記載されている。前者は「横断」が付いていないが、後者は「横断」が付いている。このことは、構造面や運用面で違いがあるのか。</p> <p>③ 私は、令和3年12月定例会の一般質問で久原交差点にある久山地下歩道の利用について質問した。</p> <p>令和3年6月28日、千葉県八街市で下校中の小学生の列にトラックが突っ込み5名が死傷した事故を受けての質問だった。当時は、学校橋の復旧工事もあ</p>	<p>町長 教育長 都市整備課長</p>

令和6年第3回久山町議会6月定例会 一般質問通告書

令和6年6月4日(火) 9時30分～

質問順4番

阿部 恒久

質問事項	質問の要旨	質問の 相手
	<p>って、学校から久山地下歩道までの歩道は片方が使えない状況だった。現在は両側の歩道とも使える状況である。また、地下歩道の電球、掲示板の電球も整備されている。</p> <p>しかしながら、子ども達は相変わらず地下道を利用していない。</p> <p>私は、久原交差点での人身事故について非常に危惧しているが、この状況が、子ども達の安全を考えた時に本当にベストなのか教育長の考えを尋ねたい。</p> <p>④ 地下歩道の掲示板は、幼稚園・小学校・中学校の三つがある。</p> <p>そこに掲示される絵の選定基準はどのようなものか。また、掲示板の有効活用についてどのように考えているのか。</p>	

令和6年第3回久山町議会6月定例会 一般質問通告書

令和6年6月5日(水) 9時30分～

質問順5番

山野 久生

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 「学校給食」と「食育」について	<p>令和5年12月議会において、小中学校における「食育」の推進と「学校給食」について質問を行った。</p> <p>「食育」の推進と学校給食との関連性は課題もあると思うが、高いと考えている。</p> <p>今年3月議会において、教育委員会から久山中学校生徒および保護者に対して「学校教育に関するアンケート」を実施し、その中で、「昼食について」の項目について質問が行われた。</p> <p>その内容・結果および今後の方向性等について伺う。</p> <p>① 中学生および保護者アンケートの回答総数と集計結果はどのようになっているのか。</p> <p>② ランチサービスにおける課題とその解決策はどのように捉えているのか。</p> <p>③ 中学校給食を導入するとなった場合、一般的に開始までのながれ、期間はどのくらいかかると想定されるのか。</p> <p>④ 「食育」の推進と「地産地消」は繋がりが深いと考える。現在の小学校給食における町内産農産物の使用および自給率の状況はどのようになっているのか。</p>	教育長
2. 地域公共交通の方向性について	<p>令和6年度において、イコバスのダイヤの見直しやイコバス不便地域7カ所に対する高齢者へのタクシーチケットの配布制度など、町独自の公共交通の充実は図られている。</p> <p>しかし、一方で、公共交通の主であるバス、タクシーの運転手不足は全国的な問題となっており、地域住民の移動手段の確保は今後厳しい状況が予想されており、鉄道駅がない本町にとっては、今後厳しい状況も予想される。</p> <p>このような状況を見据え、今後の地域公共交通の方向性についてどのように考えておられるか伺いたい。</p> <p>① イコバスの運行において、現在発生している課題はあるのか。</p> <p>② 運転手不足によって、今後想定される課題はあるのか。</p> <p>③ 今年4月に東京都などで解禁された「ライド・シェア」について、本町での導入の可能性は。</p> <p>④ 今後、本町における町内外に向けた地域公共交通はどのような方向性を考えているのか。</p>	町長 経営デザイン課長

令和6年第3回久山町議会6月定例会 一般質問通告書

令和6年6月5日(水) 9時30分～

質問順6番

荒巻 時雄

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 久山町における公の施設と各行政区の公民館(集会所)に関する考え方について	<p>① 町が公の施設と決定する際の条件はどのように定めているのか。</p> <p>② 町が直接運営・管理する公共施設と行政区が管理する施設は、どのような規定で分けてあるのか。</p> <p>③ 町内の各行政区にある通称公民館とよばれる集会所について</p> <p>(1) 各行政区集会所建設費の財源はどうしたのか。</p> <p>(2) 現在どのような管理がなされているのか。</p> <p>④ 各行政区集会所は場所や土地の条件は異なっているが、町が建設し行政区が使用・管理を行う町の公共施設の位置づけである。下久原区公民館だけがそうになってない理由は。</p> <p>⑤ 下久原区公民館は老朽化も激しく、また、災害時の指定避難所からも外されていることも踏まえ、建設準備委員会を設置し何度も町に建て替えの相談を行っているようだが、話が進まないと聞く。そこで、2点尋ねたい。</p> <p>(1) 他の行政区集会所と下久原区集会所に関する町の考えは。</p> <p>(2) 今後は町の主導で建設を進める考えはあるのか。またどの程度まで関与するのか。</p>	町長
2. 町長の現在までの実績評価と今後に対する考え方について	町長の任期も残り4カ月程となっているが、3年8カ月の実績に対する自己評価と、今後に向けての考えは。	町長

令和6年第3回久山町議会6月定例会 一般質問通告書

令和6年6月5日(水) 9時30分～

質問順7番

佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 課税誤りと役場機構の問題	<p>① 固定資産税574万6,600円の還付が発生した件。土地の認定(画地・雑種地)の誤りが起因し、補正率の適用を間違ったとの理解でよいか。</p> <p>② 地方税法第417条「重大な錯誤」の案件であり、町の土地政策は大丈夫なのかという疑念が沸くが、どう考えるか。また、還付金額の積算根拠や責任の所在の明確化等、まだ説明されていないが、還付金の金額の「内訳」と庁舎内の責任の所在、処分の議論はどうなっているのか。</p>	町 長
2. 中学校給食導入問題	<p>令和6年2月29日、中学校1・2年生と保護者らを対象にした昼食についてのアンケート結果について。保護者から要望が高かった給食実施、あるいは、食育全般について、調査から得られた結果を検討して実際、改善につなげるような計画・予定はあるか。</p>	町 長 教 育 長
3. 久山町研究の今後と町民の健康	<p>① 昨年の一斉健診の受診率は40歳以上で49%ということだが、だいぶ目標より低かったのでは。改めて要因と、受診率回復への考えを聞く。</p> <p>② 剖検事業が昨年3月末をもって終了したが。新聞報道記事を見ていない。マスコミへの周知はしないのか。</p> <p>③ 剖検事業にかわり導入された、心不全マーカー等、新しい機器の導入には期待をしている。しかし、剖検事業という特殊性のある事業が終了した中、受診率も低下しており、今後の久山町研究への町の施策や「発信」がはっきりみえてこない。町民の健康への啓発や外部に対してのPR等、取組は考えているか。</p> <p>④ 令和6年5月8日、政府が発表した将来の認知症患者数の推計算定に、久山町での研究結果が大きく寄与したようだが、認知症予防についての九州大学側との連携、町の施策はどう考えるか。</p> <p>⑤ ④の関連で、認知症サポーターの養成とその活用の必要性が5月8日の報道でも注目されていた。久山でも、今回、推計の公表に大きく貢献をしたが、「認知症サポーターの養成と活用」で独自色を出していけば、健康の町としての発信にもなっていくのでは。考えはどうか。</p>	町 長